

飯山幼稚園



さめきママプラス演奏会

幼稚園に子育てをしているお母さん達のプラスバンド「さめきママプラス」の方々が来てくれました。子どもたちの大好きな『さんぽ』や『ゆめをかなえてドラえもん』の曲を演奏してくれたり、色々な楽器の名前を教えてもらったりしました。



フルート、クラリネットと順に紹介され、子どもたちは見たことのない楽器を見て「かたつむりみたい!」と言ったり、口で吹く真似をしたりしながら楽しみました。また、子どもたちが指揮者になりきって指揮棒を振る体験もしました。四拍子の指揮の振り方は少し難しかったけれど、自分の振った指揮で曲が速くなったり、音が大きくなったりするのが楽しかったようです。何度も何度も曲に合わせて真似をしていました。近くで聴く楽器のステキな音色に驚いたり喜んだりしながら、とても楽しいひとときを過ごしました。

飯山北小学校

見学から学んだこと

三年 和田 えりか

九月になり「店ではたらく人」のくふうを見つけるために、地いきのスーパーマーケットに行きました。

入り口には、くだ物がしゅるいごとにならんでいて、どれもおいしそうでした。「しゅん」についてよく分かりました。国語で習った秋のき語の「サンマ」は、これからがおいしそうです。目立つ場所にさしみのコーナーがあったり、おこのみやきのざいりようをまとめておいたり、買う人のことを考えて、しな物をならべていることにおどろきました。 買物にきていたおばあさんが

「何年生がべん強にきているの。」とにこにこしながら声をかけてくれました。わたしたちは、

「はん山北小学校の三年生です。」と答えながら、おばあさんが買物を楽しんでいる事に気がつきました。きつとべんりなので気持ちよく買物ができるのでしよう。

見学をおえて

「店ではたらく人」のくふうが分かりました。今度、買い物に行く時には、しょうひんにかかわってくれているたくさんの人をお願いしたいです。



店ではたらく人のくふうさがし

飯山中学校

2016年

秋季遠足の思い出

中1の頃から行きたかった遠足だったのうれしい。

遠足に行く何週間か前、「今年の遠足は大塚国際美術館に行く」と聞いて「あんまりだな」と思っていたけど、実際にやってみるとすごく良かった。「友だちと美術館に行く経験」っていうのは少なうて、「家族の人などに行くのはまた違った感じ方になるんだな」と思った。

お弁当を食べた「ウチノ海公園」はとてもきれいだっただから、滞在時間が少なかつたのは残念だ。でも、時間通りの行動をしなければならないうというのを頭に刻むことができる良い経験になった。また、友だちと食べる、しかも自分で作ったお弁当はともおいしかった。その味には、「自分で作った」という達成感とふだん当たり前のように作ってくれている母の苦労への感謝が入っていたように思う。「渦の道」では、これも美術館と同様にあんまり期待はしていなかった。でも、行ってみたら渦こそ見られなかったけれど、さわやかな海の風が感じられたり、ガラスの床が怖くてドキドキしたり、すごくおもしろかった。それから、行きと帰りのバスがすごく楽しかった。来年には修学旅行があるから、今年以上にマナーが守れるようにしたい。

ふじみ園

ふれあい訪問

香川県ふじみ園では、敬老月間に合わせ「ふれあい訪問」を行っています。内容は、ふじみ園の近くに住んでいる一人暮らしの高齢者のお宅を民生・児童委員の方と園の利用者が訪問し、園で作った座椅子や花の苗などをプレゼントさせていただいています。地域との交流を図ることはなかなかない機会であり、「ふれあい訪問」はふじみ園が地域の方々と交流する大事な機会だと思っています。

これからも「ふれあい訪問」や、いろいろな活動を通して地域の方々との交流を深め、地域の方々とうふじみ園の利用者双方が笑顔になれるような活動を行っています。

